



おうちでできる!

社会性の芽生え!



子どもにとっての社会とは、家庭の外側だと思いがちですが、そうではありません。子どもは、家庭の中で最初に「社会」を学んでいきます。保護者が普段から少し意識するだけで、子どもは社会を少しずつ学んでいきます。

コツがPOINT!



1 自分以外の存在に気付けるように!

「お母さんはね」「お父さんはね」と、子ども自身に、自分以外の人に関心をもてるようにしましょう。公園の砂場などで遊んでいるとき、他の子が来たら、保護者が積極的に話しかけましょう。横に並んで遊び始めたら大成功です!

2 たくさんたくさんお手伝いをしよう!

子どもにはお手伝いをどんどんお願いして「ありがとう」と感謝を必ず伝えましょう。自分の行動で誰かが助かる、誰かの為になったという実感や体験をたくさん積み重ねていくことが大切です。



3 友だちとの集団遊びを意識しよう!

保育園や幼稚園で「今日は何したの?」「友だちと何して遊んだの?」とさり気なく尋ねてみましょう。お話をする中で、改めて友だちを意識することができます。友だちへの興味関心が高まることはとても大事なことです。

また、ご家庭で遊ぶときにも「一緒に遊ぼう」「入れて」「集まろう!」「次貸して」などの集団で楽しく過ごす為の言葉も意識的に使っていきましょう。

